

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称： クリーニングワイプ プロビジョン クリスタルクリア
製品コード： 3534
会社名： ヒューフレディ・ジャパン合同会社
住所： 東京都千代田区外神田 6-13-10
電話番号： 03-4550-0660
推奨用途： アイウェアのクリーニング

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理化学的危険性 分類できない
健康に対する有害性 分類できない
環境に対する有害性 分類できない

GHS ラベル要素

注意喚起語 なし

危険有害性情報

注意書き

安全対策
応急措置
保管
廃棄

3. 組成及び成分情報

単一化学物質・混合物の区別： 混合物

化学名または一般名

化学名または一般名	濃度または濃度範囲	(化審法)	(安衛法)	CAS 番号
プロパン-2-オール	1 ~ 5%	2-207	2-(8)-319	67-63-0

4. 応急措置

吸入した場合： 新鮮な空気中に移動させる。

皮膚に付着した場合： 皮膚を水またはシャワーで洗い流す。

眼に入った場合： 直ちに大量の水で洗い流す。
コンタクトレンズを着用している場合で簡単に取り外せる場合、取り外す。
流水で洗い続ける。

飲み込んだ場合： 口を水ですすぐ。
嘔吐を誘発してはならない。

医師に対する特別な注意事項： 症状に応じて治療する。

5. 火災時の措置

適切な消火剤：	すべての消火媒体が使用可能です。
使ってはならない消火剤：	データなし
特有の危険有害性：	燃焼時に、一酸化炭素（CO）および二酸化炭素（CO2）が生成されます。
特有の消火方法：	消火する際には注意を払う。 露出した容器を冷却するために水噴霧またはミストを使用する。 環境に有害な消火用水を考慮に入れる。
消火を行う者の特別な保護具及び予防措置：	適切な保護具を含む呼吸保護具なしで火災区域に入らないこと。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項・保護具及び緊急時措置：	可能であれば、不要なリスクを負うことなく火災から隔離する。 手袋・保護衣を着用させ、不要な人員を避難させる。 緊急時は皮膚、目、衣類に材料が接触しないよう気をつけ、漏洩区域を換気する。
環境に対する注意事項：	環境への放出を避ける。 下水道や公共の水域への流入を防ぐ。
封じ込め及び浄化の方法及び機材：	放出された製品を封じ込め、適切な容器に移す。 この材料とその容器は、安全な方法で廃棄し、現地の法律に従う必要があります。
二次災害の防止策：	データなし

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：	
技術的対策：	法令を遵守してください。
安全取扱注意事項：	使用する前に全ての安全注意事項を読み理解するまで取り扱わないでください。 必要に応じて個人用保護具を使用してください。 この製品を使用しているときは、飲食または喫煙をしないでください。
接触回避：	データなし
衛生対策：	取り扱い後は完全に洗浄してください。
保管：	
安全な保管条件：	未使用時は容器を閉めておいてください。
安全な容器包装材料：	データなし

8. ばく露防止及び保護措置

化学名または一般名	管理濃度	許容濃度 (産衛学会)	許容濃度 (ACGIH)
イソプロパノール	設定なし	設定なし	TWA: 200 ppm, STEL: 400 ppm

設備対策：	作業場所の十分な換気を確保してください。
保護具：	

呼吸用保護具：	データなし
手の保護具：	必要に応じて、適切な個人用保護具を使用してください。
眼、顔面の保護具：	データなし
皮膚及び身体の保護具：	データなし
特別な注意事項：	必要に応じて個人用保護具を使用してください。 この製品を使用中は、飲食や喫煙をしないでください。 取り扱い後は十分に洗浄してください。

9. 物理的及び化学的性質

形状：	固体
物理状態：	シート
色：	データなし
臭い：	マイルドな香り
融点/凝固点：	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲：	データなし
可燃性：	データなし
爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界：	データなし
引火点：	56 °C
自然発火点：	データなし
分解温度：	データなし
pH：	9 ～ 10
動粘性率：	データなし
溶解度：	液体成分は水に溶ける。
n-オクタノール/水分配係数：	データなし
蒸気圧：	データなし
密度または相対密度：	データなし
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性：	燃焼時に一酸化炭素（CO）および二酸化炭素（CO2）が生成されます。
化学的安定性：	データなし
危険有害反応可能性：	反応性については、上記「反応性」を参照してください。
避けるべき条件：	データなし
混触危険物質：	データなし
危険有害な分解生成物：	通常の保管および使用条件下では、危険な分解生成物が生成されるべきではありません。

11. 有害性情報

急性毒性(経口)：	区分に該当しない LD50 経口 ラット: 5840 mg/kg (実験値)
急性毒性(経皮)：	区分に該当しない

	LD50 経皮 ウサギ: 16400 ml/kg (実験値)
急性毒性(吸入: 気体):	区分に該当しない データなし
急性毒性(吸入: 蒸気):	区分に該当しない LC50 吸入 ラット (ppm): > 10000 ppm 実験値)
急性毒性(吸入: 粉じん・ミスト):	区分に該当しない データなし
皮膚腐食性・刺激性:	区分に該当しない 材料の液体成分を使用して試験
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性:	区分に該当しない 材料の液体成分を使用して試験
呼吸器感作性:	区分に該当しない データなし
皮膚感作性:	区分に該当しない データなし
生殖細胞変異原性:	区分に該当しない データなし
発がん性:	区分に該当しない データなし
生殖毒性:	区分に該当しない データなし
生殖毒性・授乳影響:	区分に該当しない データなし
誤えん有害性:	区分に該当しない データなし

12. 環境影響情報

水生環境有害性短期(急性):	区分に該当しない データなし
水生環境有害性短期(慢性):	区分に該当しない データなし
生態毒性:	LC50 魚類 1 9640 - 10000 mg/l (96 時間、Pimephales promelas、フロースルーシテム、真水、実験値)
残留性・分解性:	土壌中で生分解性。 嫌気性条件下で土壌中で生分解性。 水中で容易に生分解性。 生化学的酸素要求量 (BOD) 1.19 g O2/g 物質 化学的酸素要求量 (COD) 2.23 g O2/g 物質 理論的酸素要求量 (ThOD) 2.4 g O2/g 物質
生体蓄積性:	Log Pow 0.05 (証拠の重み付けアプローチ、25 °C) 低い生体蓄積性の可能性 (Log Kow < 4)。
土壌中の移動性:	
オゾン層への有害性:	区分に該当しない データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：	廃棄においては、廃掃法及び関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装：	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

14. 輸送上の注意

国際規制：	データなし
国内規制：	
陸上規制情報：	消防法の規定に従う
海上規制情報：	船舶安全法の規定に従う
航空規制情報：	航空法の規定に従う
特別の安全対策：	輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等のないことを確かめる。 転倒、落下、損傷のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。

15. 適用法令

労働安全衛生法:	名称等を表示すべき危険物及び有害物 ・プロピルアルコール 令別表第 9 の 494 令和 7 年 3 月 31 日以前施行 ・プロピルアルコール（アルキル基の異性体を含む。） 規則別表第 2 の 1780 令和 7 年 4 月 1 日施行 作業環境評価基準で定める管理濃度 ・イソプロピルアルコール
毒物及び劇物取締法	非該当
化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	非該当
大気汚染防止法	揮発性有機化合物 (VOC) ・法第 2 条第 4 項 プロパン-2-オール
消防法	非危険物
化審法	優先評価化学物質 ・イソプロピルアルコール

16. その他の情報

参考文献：	JIS Z 7252:2019 JIS Z 7253:2019 事業者向け GHS 分類ガイダンス(令和元年,経済産業省) 化学物質総合情報提供システム(CHRIP) (NITE) 国際化学物質安全性カード (International Chemical Safety Cards (ICSC)) 2020 版危険物輸送のための緊急時応急措置指針 容器イエローカードへの適用 危険物船舶運送及び貯蔵規則 (21 訂版) 国土交通省海事局検査測度課 監修 製造元メーカー提供資料
-------	---

その他：

記載内容は、一般に入手可能な情報及び自社情報に基づいて作成しておりますが、現時点における化学又は技術に関する全ての情報が検討されているわけではありませんので、いかなる保証をなすものではありません。
なお、新しい知見及び試験等により改正されることがあります。
また、注意事項は、通常の取り扱いを対象としたものです。
全ての化学製品は、未知の有害性があり得る為、取り扱いには細心の注意が必要です。
ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願い申し上げます。